

令和3年度総会議事録

日 時 令和4年6月12日(日) 15:30~16:30
場 所 総合あんしんセンター3階 大会議室

出席者 監事2名、理事18名
出席監事 清水雅明、高橋宏幸
出席理事 巴 昭彦、中村伸治、大野貴史、藤田純二、見田秀次、小笠原光孝、佐々木俊一、
所谷亮太郎、大川剛史、林 憲司、北川保浩、柳本禎久、板山和幸、岡林史朗、
澤本和宏、別役直彦、宮城秀平、秋田和宏。
欠席理事 足達麻衣、萩野孝弥。

司 会 所谷亮太郎

1. 開会の辞 副会長 中村伸治
「令和3年度 公益社団法人高知県診療放射線技師会、定時総会の開催を宣した。」
2. 会長挨拶 巴 昭彦
「新型コロナウイルス感染症による影響下の中、本日の定時総会の開催が可能になったこと、
また出席頂いた会員各位に感謝を表し、今後の本会の活動に協力をお願いした。」
3. 表彰ならびに記念品贈呈
日放上田克彦会長の代理で巴 昭彦会長より日放地域高陵表彰者に対し表彰状を授与した。
1) 日本診療放射線技師会地域功労表彰

20062	秦泉寺節夫	下司病院(欠席)
29538	大野 貴史	高知医療センタ
34410	板山 和幸	木俵病院

※表彰者を代表して大野貴史氏が挨拶をした。

巴 昭彦会長より高知県診療放射線技師会表彰者に対し表彰状と記念品を授与した。

- 2) 高知県診療放射線技師会 25年勤続表彰

40038	廣地 禄代	芸西病院(欠席)
40145	羽方 英博	愛宕病院(欠席)
40158	岡本 之弘	松谷病院(欠席)
40251	横田 寿賀子	いずみの病院
40562	小松 克也	高知赤十字病院(欠席)
42136	藤村 勇	本山町嶺北中央病院(欠席)
52475	大川 剛史	四万十町大正診療所
60360	山中 こず恵	もみのき病院

※表彰者を代表して大川剛史氏が挨拶をした。

以上で表彰を終了し、議事に移った。

4. 総会運営委員会報告および議長選出

1) 総会運営委員会報告について

総会運営委員会委員長、瀨上伸一より総会出席状況について下記のとおり報告がされた。

正会員総数	201名	有効正会員数	197名(会費未納者4名)	過半数	99名
会場出席数	28名	委任状出席数	110名(書面表決の賛成票含む)		
有効表決者数	138名				

よって、定款第23条に示す総正会員数のうち、有効正会員数197名の過半数99名を、有効表決者数138名は上回るため、本総会が成立することを宣言する。

5. 議長選出

総会運営委員会は定款第21条、総会議事規程第9条(1)に従って、出席した会員の中から議長として「山中こず恵」氏を指名し、満場異議なく承認した。

議長壇上、挨拶の後、総会議事規程第9条に基づき、書記、採決係を指名した。また、総会式次第に則り議事運営が円滑に進行するように協力を要請した。

書 記	竹中俊之	小笠原光孝
採 決 係	三好裕司	大黒和輝

議長は、総会運営委員会の報告通り本会が成立しているため、直ちに議事に入り、会長に議案について説明を求めた。

6. 議 事

1) 第1号議案

①令和3年度事業報告

巴 昭彦会長より、総会資料に基づき令和3年度事業報告について説明がなされた。

令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の歯止めがかからないため、Web会議ツールとしてZoomビデオコミュニケーションズと年間利用契約を行い、主要な会議や研修会をオンライン形式にて開催した。

6月の定時総会も感染拡大のため参集による会場開催を断念、オンライン定時総会を開催した。7月に開催した各部地区会は東部と中央東地区は会場開催し、その他の地区はメール会議にて開催した。8月に開催したサーベイメータ校正講習会は会場開催し、フレッシューズセミナーはコロナ禍に伴い中止した。また、高知県診療放射線技師学術大会とMRI技術研究会も新型コロナ患者が急増したため、直前に開催中止となった。

次年度より延期された中四国医療技術フォーラムは会場とオンラインのハイブリッドで開催され、リレー・フォー・ライフは規模を縮小し会場開催された。

漏洩線量測定については高知市保健所をはじめ、高知市の医療機関と、大豊町、仁淀川町、中土佐町、安芸市、物部町等の医療機関へ測定員を派遣、放射線安全管理に関する公共事業を行った。

議長は令和3年度事業報告対し議場に質問を求めたところ、特になかった。

②令和3年度決算報告

引き続き、林憲司会計担当常務理事より、令和3年度決算報告書に基づき、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録について説明された。

議長は令和3年度決算報告に対し議場に質問を求めたところ、特になかった。

2) 第2号議案

①令和3年度監査報告について

高橋宏幸監事より、総会配布資料に基づき令和3年度監査報告が行われた。

議長は令和3年度監査報告に対し議場に質問を求めたところ、特になかった。

続いて第1号議案と第2号議案について、議場で承認採決の結果、満場異議なく承認可決した。

3) 第3号議案

①令和4年度事業計画について

巴 昭彦会長より、総会資料に基づき令和4年度事業計画について説明がなされた。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症状況に配慮した会務運営をおこなっていききたい。令和4年度中には世界中の人々が集団免疫を獲得して、コロナ禍以前の日常生活様式に戻れることを祈念する。

令和4年度も公益社団法人として定款に明記された本会の目的、【公1】診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業【公2】放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業【公3】診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業の公益3事業と、会員の相互扶助に関する事業と本会の目的達成のため必要な事業をおこなう。

厚生労働省の通知による医師の働き方改革に伴う法改正より業務拡大実施され、診療放射線技師の資格更新のため『告示研修（実技研修）』を本年度は3回実施する。

2022年5月は実施済み、10月及び2023年1月に開催する。本会では新たな業務拡大に対応するため、診療放射線技師全員が『告示研修』の受講できるように積極的に取り組んでいきたい。

公益3事業を遂行するため、サーバイメータ校正講習会やCT検査被ばく線量管理講習会、高知県診療放射線技師学術大会の開催や、新人技師を対象としたフレッシュャーズセミナー、幹部を対象とした技師長会を計画し、中四国診療放射線技師医療技術フォーラムについては参加協力する。

広報活動としては技師会だよりの発行と本会ホームページのより一層の充実を図り、その他会員の相互扶助と、本会の目的達成に必要な事業を展開し、会員相互の連携を深め、高知県下の医療関連団体等との交流・連携を深め、研究会等の後援活動にも積極的に協力をおこなう。

議長は令和4年度事業計画に対し議場に質問を求めたところ、特になかった。

②令和4年度予算案について（巴 昭彦会長）

巴 昭彦会長より、総会資料に基づき令和4年度予算について説明された。

配布済みの収支予算書に一部修正があり議場配布、説明があった。本年度受取会費が1,510,000円から1,410,000円に修正され、それに伴い公益社団法人基準を満たすため会員の福利厚生事業費が100,000円から80,000円に修正された。

受取り会費に関して本年度会費は正会員を200名で計算した。現在は201名であるが昨年度の入会者と退会者の差引を参考にした。正会員の会費は、1,200,000円。全体の予算は1,740,000円とし、前年度から67,900円の減額となった。

事業費、管理費支出に関しては、前年度の支出を参考に経常収益合計額に見合った経常費用合計額を計上した。多少の減額をおこなっている。

議長は令和4年度予算案に対し議場に質問を求めたところ、特になかった。

第3号議案について議場で承認採決の結果、満場異議なく承認可決した。

4) 第4号議案

①その他

議長は、その他議案について議場提議を求めたが、提議はなかった。

議長「山中こず恵」氏が議事進行の協力について謝辞を述べ議長は解任された。

最後に司会の所谷亮太郎氏より新入会員の紹介があった。

7. 閉会の辞

大野貴史副会長より以上にて本総会は終了し、令和3年度総会の閉会を宣した。

令和4年6月20日

公益社団法人 高知県診療放射線技師会

議長 山中こず恵 

会長 巴 昭彦 

捨印欄



副	会	長	中村	伸治	
副	会	長	大野	貴史	
理	事		藤田	純二	
理	事		見田	秀次	
理	事		小笠原	光孝	
理	事		佐々木	俊一	
理	事		所谷	亮太朗	
理	事		大川	剛史	
理	事		林	憲司	
理	事		北川	保浩	
理	事		柳本	禎久	
理	事		板山	和幸	
理	事		岡林	史郎	
理	事		澤本	和宏	
理	事		別役	直彦	
理	事		宮城	秀平	
理	事		秋田	和宏	